

# 日本中世英語英文学会 第35回全国大会

2019年11月30日(土)・12月1日(日)

東京未来大学

〒120-0023 東京都足立区千住曙町34-12

(大会本部：講義棟A 3F 302教室)

開催校連絡先：宅間雅哉研究室03-5813-2525 (代)

## 第1日 11月30日(土) 13:45-18:10

### 会長講演 (講義棟A 3F 308教室)

『ベーオウルフ』をゆっくり読む

会長 寺澤 盾 (東京大学)

### 企画シンポジウム (講義棟A 3F 308教室)

Editing and the Interpretation of Texts: Past, Present and Future Practices

総合司会 田口まゆみ (大阪産業大学)

討論司会 John Scahill (インサーチ、シドニー工科大学)

討論登壇者 小野祥子 (東京女子大学名誉教授)

Janet Burton (ウェールズ大学)

大野英志 (広島大学)

Margaret Connolly (聖アンドリュース大学)

家入葉子 (京都大学)

William Marx (ウェールズ大学)

徳永聡子 (慶應義塾大学)

John Scahill (インサーチ、シドニー工科大学)

池上恵子 (成城大学短期大学名誉教授)

中尾佳行 (福山大学)

地村彰之 (岡山理科大学)

## 第2日 12月1日(日) 10:00-13:10

### 研究発表Ⅰ (講義棟A 3F 308教室) 10:00-13:10

1. The Earth Cries Out: Inanimate Auralty in Anglo-Saxon Literature

Britton Brooks (東京大学)

2. Cambridge Psalter の古英語行間訳語における主語表示

小林茂之 (聖学院大学・名古屋大学大学院  
人文学研究科客員研究員)

3. 行間注釈内の助動詞

小倉美知子 (東京女子大学)

4. Ælfric の旧約解釈 —— *De Natale Domini* における預言の引用とその文体

小川浩 (東京大学名誉教授)

### 研究発表Ⅱ (講義棟A 2F 208教室) 10:50-12:20

5. 中英語 *Octavian* における階級意識の衝突とサラセン商人の移動性

趙泰昊 (慶應義塾大学非常勤講師)

6. 『ロバート・オヴ・グロスターの年代記』における典拠翻訳

狩野晃一 (明治大学)

### 研究発表Ⅲ (講義棟A 2F 204教室) 10:00-12:20

7. “no womman of no clerk is preysed”

——「パースの女房の話」と「学僧の話」における女性を巡る言説

松本小夜子 (立命館大学大学院)

8. 『カンタベリー物語』における動詞命令形の語尾の語用論的機能

泉類尚貴 (慶應義塾大学大学院)

9. チョーサーの「不変性」について

——“The Man of Law’s Tale” と *Lak of Stedfastnesse* を中心に

本田崇洋 (福島工業高等専門学校)

\*受付は11月30日(土) 11:30-16:00、12月1日(日) 9:30-10:50に、講義棟A 1F エントランスホールで行われます。

\*ポスターセッションは11月30日(土) 12:00-13:00、12月1日(日) 9:00-10:00に、講義棟A 2F 205教室で行われます。

## 日本中世英語英文学会 (会長 寺澤 盾)

事務局 〒108-8345 東京都港区三田2-15-45

慶應義塾大学文学部 堀田隆一研究室内

Tel. 03-5427-1226

【大会準備委員】 林邦彦 (委員長) 和田忍 (副委員長) 伊藤盡 岡本広毅 工藤義信 佐藤桐子 守屋靖代